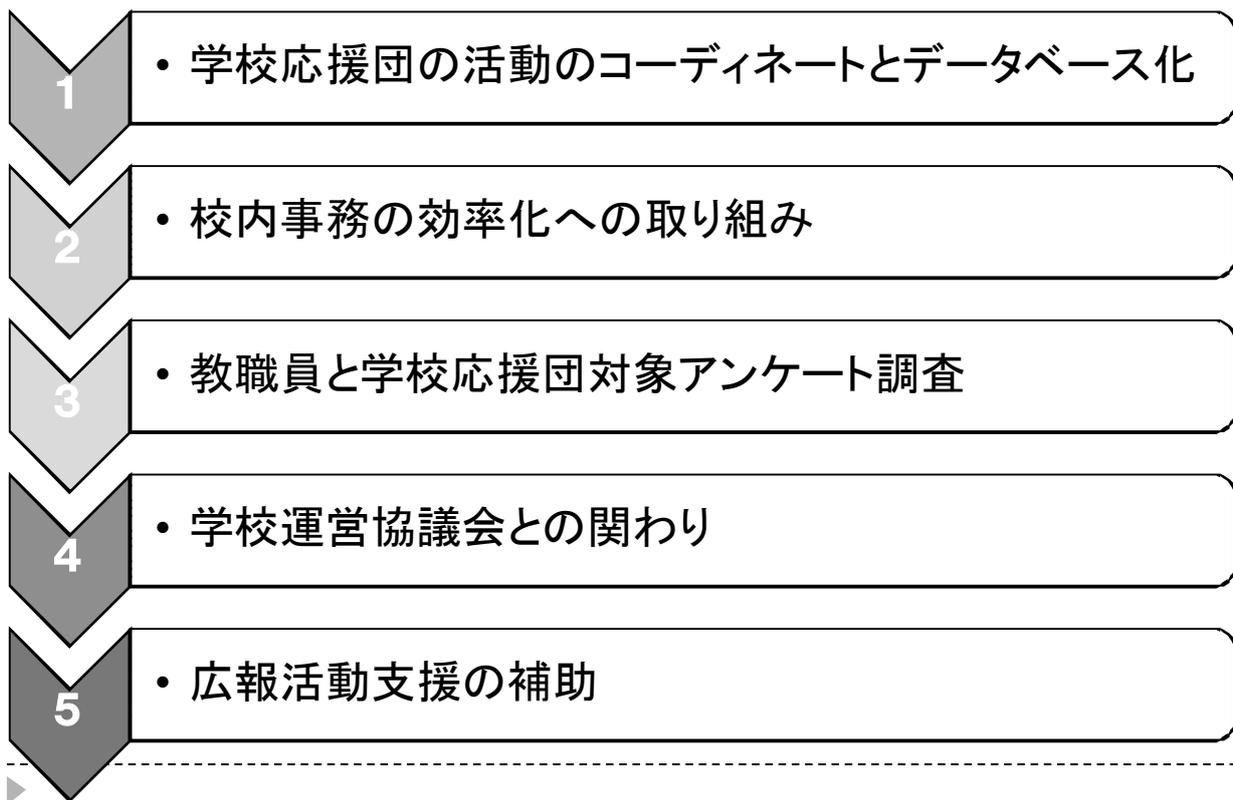
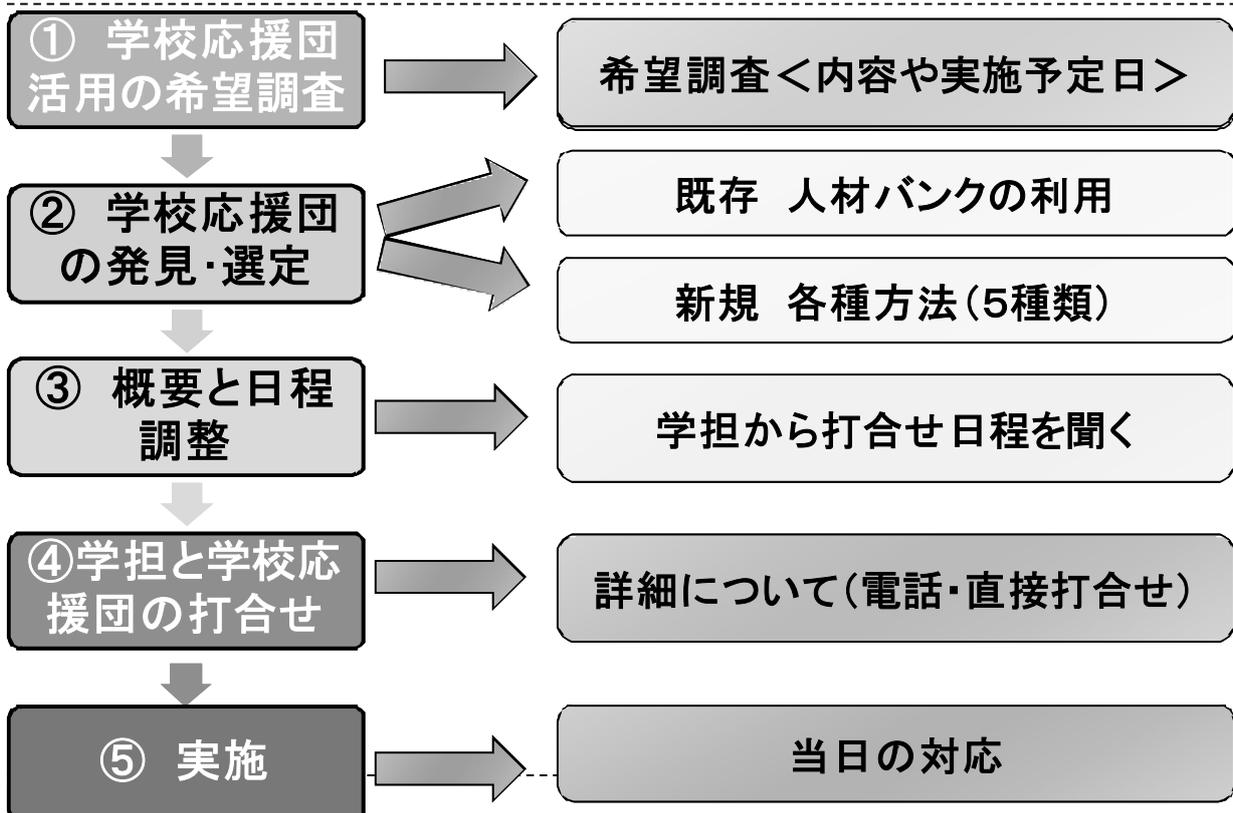


# I 本校の実践内容



## 1) 学校応援団のコーディネート





## ② 学校応援団の発見・選定 人材バンクのデータベースを活用

学校応援団のデータベースを作成しています。  
学校応援団の選定の際に、まずこれを活用します

### 個人カード

個人カード

番号	22		
氏名	苗名が入ります	読みがなが入ります	
性別	人権保障委員		
地区名	地区名が入ります		
電話	電話番号が入ります		
郵便番号	郵便番号が入ります		
住所	住所が入ります		
学校応援団名	学校応援団名【地域】	カテゴリー1	
学校応援団名	所属部署		
学校応援団名	ふれあい欄		
職名	組合の役名	社会教育委員	人権保障委員
活動内容	<p>以下の学校区域で自治地区の議事録を閲覧し、自分の意に賛成するか、反対するかを多数決で決めます。また、議事録に賛成した場合は、議事録の内容に基づいて活動の依頼を行います。</p>		
所属関係	おたよりや連絡帳の名前が入ります		2002年

実践記録シート

<p>学校応援団の発見・選定</p> <p>学校応援団の発見・選定は、学校区域の自治地区の議事録を閲覧し、自分の意に賛成するか、反対するかを多数決で決めます。また、議事録に賛成した場合は、議事録の内容に基づいて活動の依頼を行います。</p>	<p>学校区域の自治地区の議事録</p> <p>学校区域の自治地区の議事録は、学校区域の自治地区の議事録を閲覧し、自分の意に賛成するか、反対するかを多数決で決めます。また、議事録に賛成した場合は、議事録の内容に基づいて活動の依頼を行います。</p>
<p>学校区域の自治地区の議事録</p> <p>学校区域の自治地区の議事録は、学校区域の自治地区の議事録を閲覧し、自分の意に賛成するか、反対するかを多数決で決めます。また、議事録に賛成した場合は、議事録の内容に基づいて活動の依頼を行います。</p>	<p>学校区域の自治地区の議事録</p> <p>学校区域の自治地区の議事録は、学校区域の自治地区の議事録を閲覧し、自分の意に賛成するか、反対するかを多数決で決めます。また、議事録に賛成した場合は、議事録の内容に基づいて活動の依頼を行います。</p>

## ② 学校応援団の発見・選定 コーディネートの基本的パターン

### 1 学校運営協議会を活用する例

- ・ 学校運営協議会内のコーディネーターを活用する方法

### 2 地域・保護者への通知を活用する例

- ・ 不特定多数への依頼を目的とする方法

### 3 学校応援団への通知を活用する例

- ・ 学校応援団への通知による直接依頼を目的とする方法

### 4 地域コーディネーター的人材を活用する例

- ・ 学校応援団員にコーディネートしていただく方法

### 5 保護者へ直接依頼する例

- ・ おたより、連絡帳、電話連絡網などを利用して依頼する方法

### ③ 概要と日程調整

学担から日程や内容を聞きあらかじめ調整する

学級担任から支援の内容を聞き取る  
学級担任と具体的な打合せができるよう  
あらかじめ支援内容を伝える

学級担任が打合の出来る日時を調整  
休み時間・放課後の時間帯が有効

支援内容について  
概要が伝えられるよう  
に準備をしておく



複数の候補日を  
あげてもらいと  
学校応援団の方と  
日程が調整しやすい

### ④ 学担と学校応援団の打合せ 打合せ方法について

詳細な打合せができる  
親しい人間関係を築きやすい



学級担任

直接打合せ



学校  
応援団

電話打合せ



時間的制約が少ない  
随時打合せができる

## ④ 学担と学校応援団の打合せ

決定した日程を職員室ホワイトボードに記入

月	日	曜	場所	来校者	依頼内容	月	日	曜	場所	来校者	依頼内容
7	16	土	アール	11時～14時 15時～18時	アールの監視	7	16	土	3-2②	稲垣先生	書き指導
7	17	日	アール	11時～14時 15時～18時	アールの監視	7	17	日	3-1①	稲垣先生	書き指導
7	16	土	アール	11時～14時 15時～18時	アールの監視						
7	16	土	4-1①	2時～5時	そらぼん 指導補助						
7	17	日	4-2②	2時～5時	そらぼん 指導補助						
7	17	日	4-2③	2時～5時	そらぼん 指導補助						
7	17	日	4-1②	2時～5時	そらぼん 指導補助						
7	19	金	中校中 全校	理地3時 部会	愛校作業						

職員室に  
学校応援団の  
日程を掲示

週案に  
予定を掲載

他学年の活動内容の共通理解

学校応援団活用の促進

日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

## ⑤ 実施

当日の対応について

1

・ 授業開始10分前に学校へ来て、活動記録用紙に氏名を記入してもらう

2

・ 名札を用意し、着用してもらう

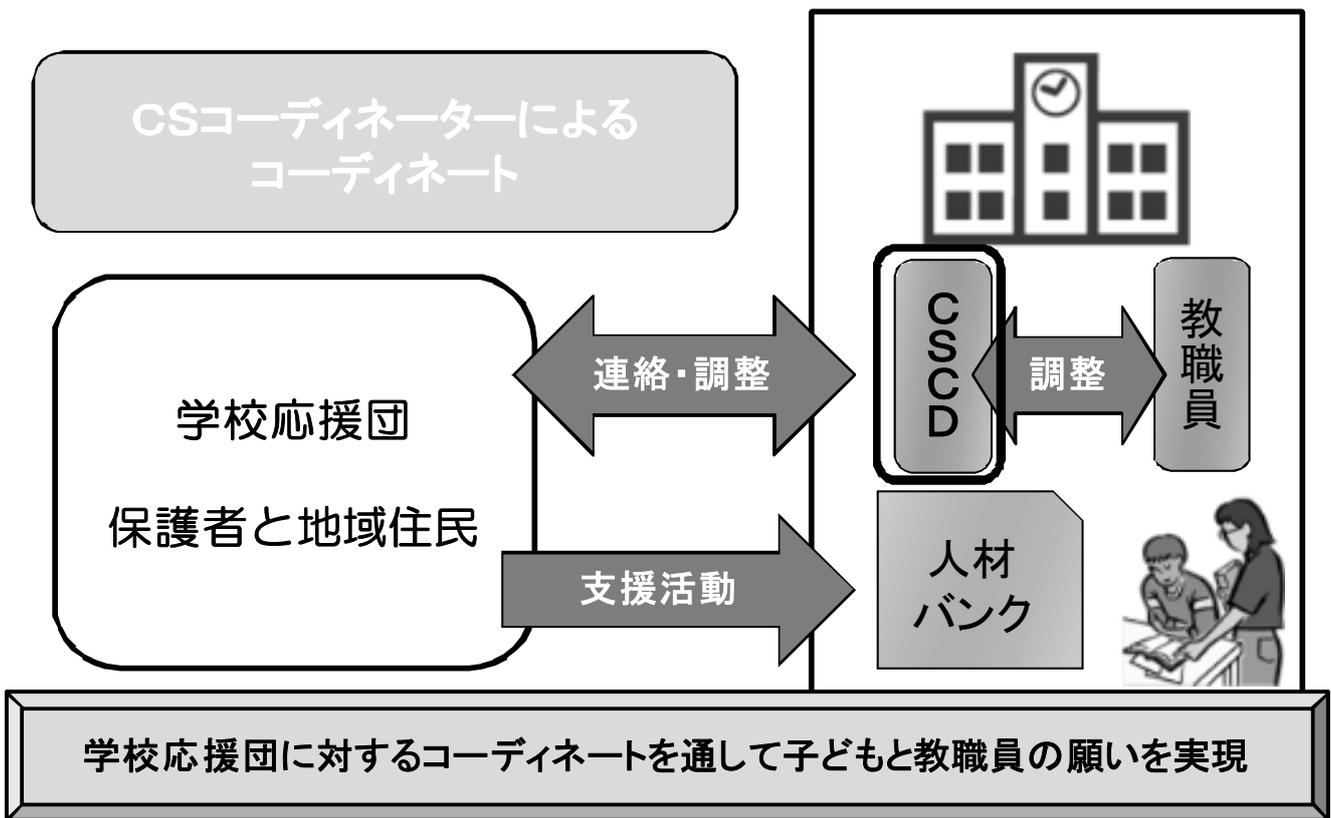
3

・ 守秘義務について説明する

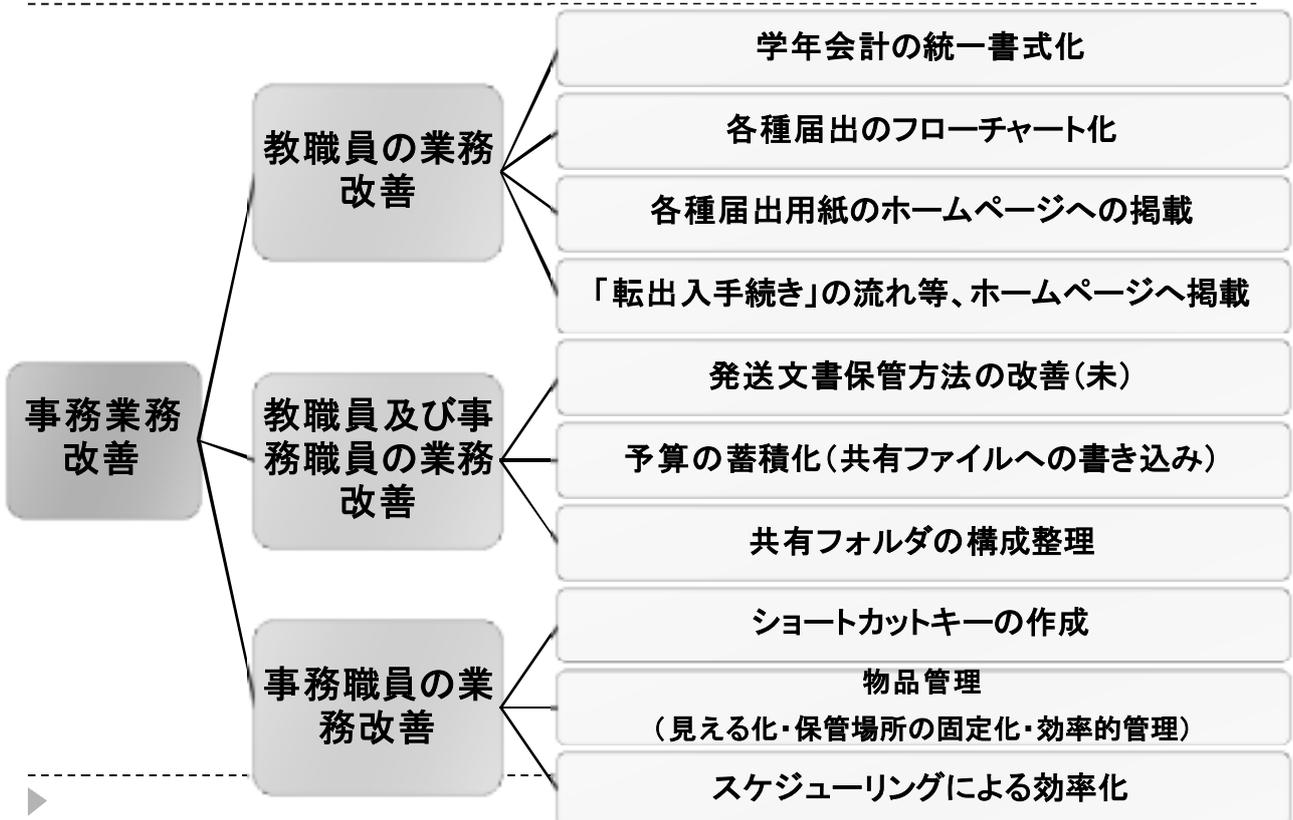
4

・ 授業の後、ボランティアルームで感想やご意見をいただく

# 1) 学校応援団に対するコーディネート



# 2) 校内事務の効率化への取り組み



## 2) 校内事務の効率化への取り組み

---

1 意識：改善への取り組みは必要だと感じている

2 効率化のために必要だと思われるもの

1 ・ PCによる各種システムの構築

2 ・ 整理・整頓などの環境づくり

3 ・ 事務機器等の充実

---

## 3) 教職員・学校応援団対象アンケート

---

### 学校応援団対象

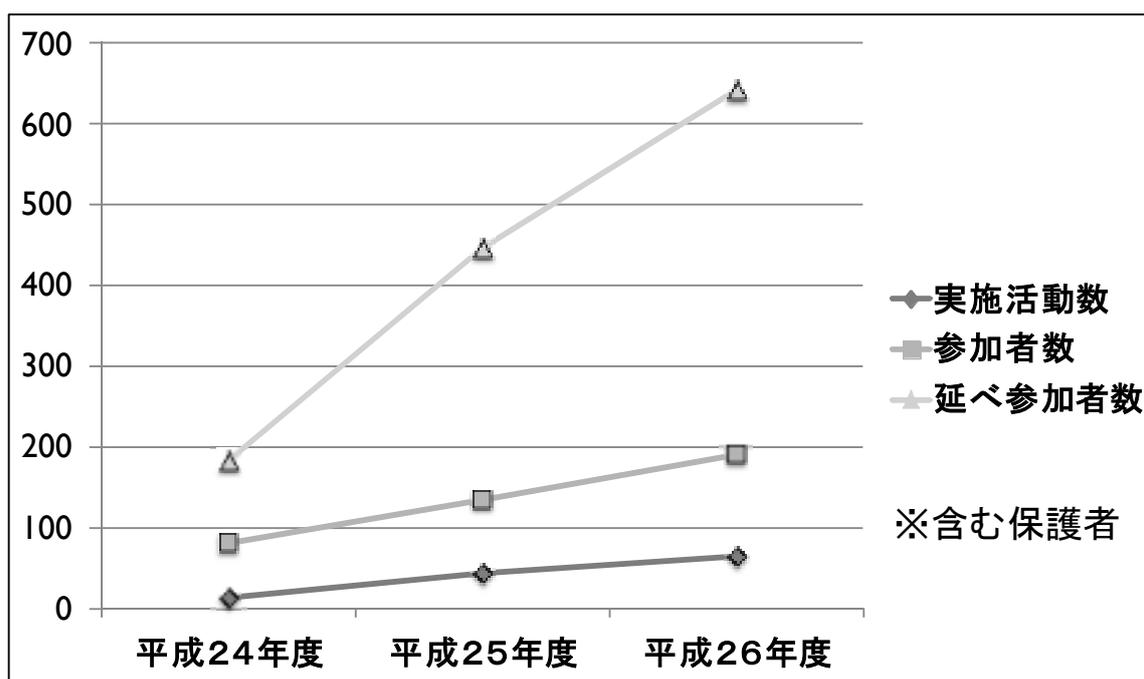
学校応援団を対象に、活動に積極的に参加してもらうために必要なことは何か等、アンケート調査を実施

### 本校・教職員対象

学校応援団をより活発に活用するために、どの業務の負担軽減が可能か等、アンケート調査を実施

---

### 3) 学校応援団アンケート ～参加者数の推移～



### 3) 学校応援団アンケート

～参加のために必要なことは何か～上位3つ

- 1 積極的な声かけ
- 2 ある程度の打ち合わせ
- 3 年間のスケジュールを提示すること

### 3) 教職員対象アンケート

---

～負担に感じていること 及び  
コーディネーターに依頼したい内容～

- 1 • 活動に対応出来る新規の人を見つけること
  - 2 • 打ち合せの日程を調整すること
  - 3 • 年間・月間の計画表を作成すること
- 

### 3) 教職員対象アンケート

～学校応援団との関わりを通してみられた  
子どもたちの変化～

地域・地元への  
愛着の深まり

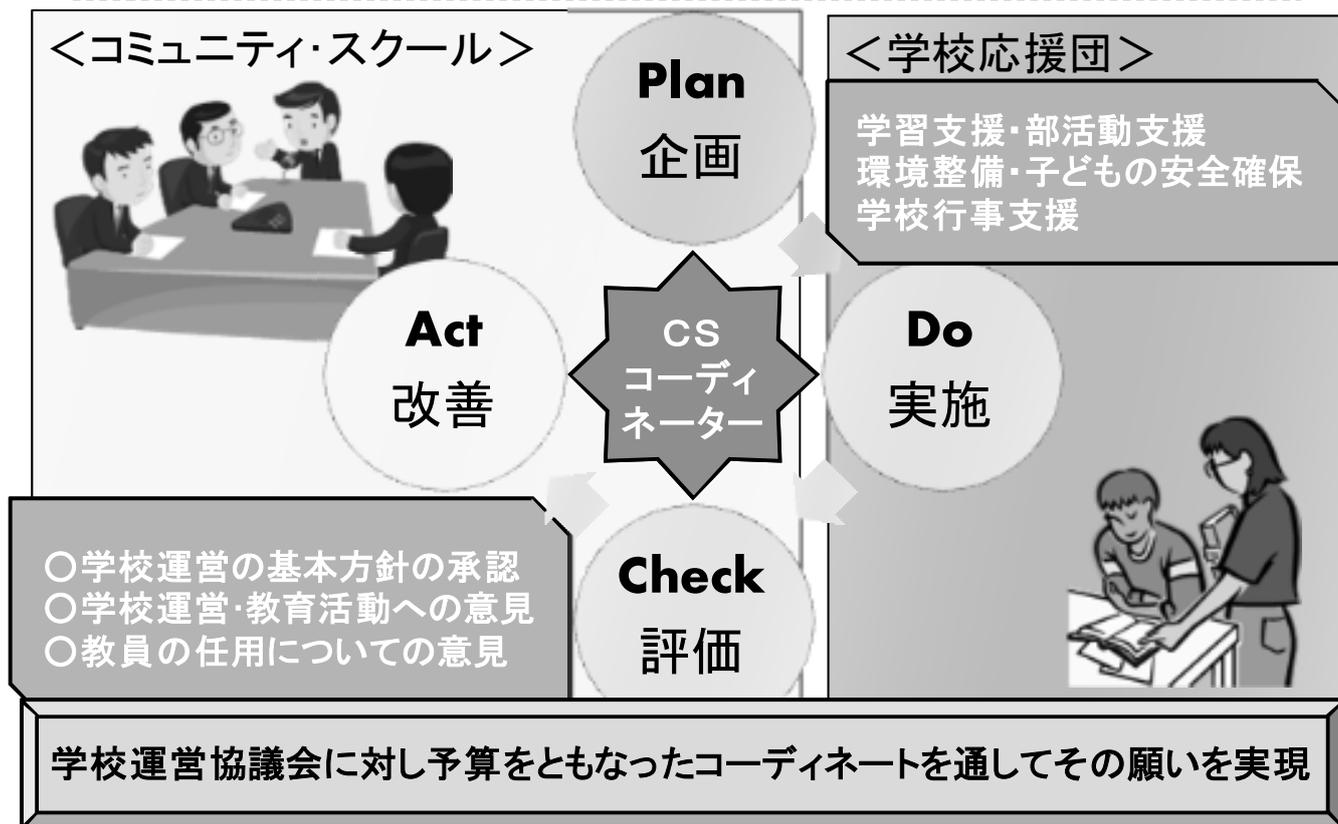
社会性の育成

コミュニケーション  
能力の向上

学びに対する興味  
関心の高まり

---

## 4) 学校運営協議会との関わり ～学校応援団に対する コーディネート～



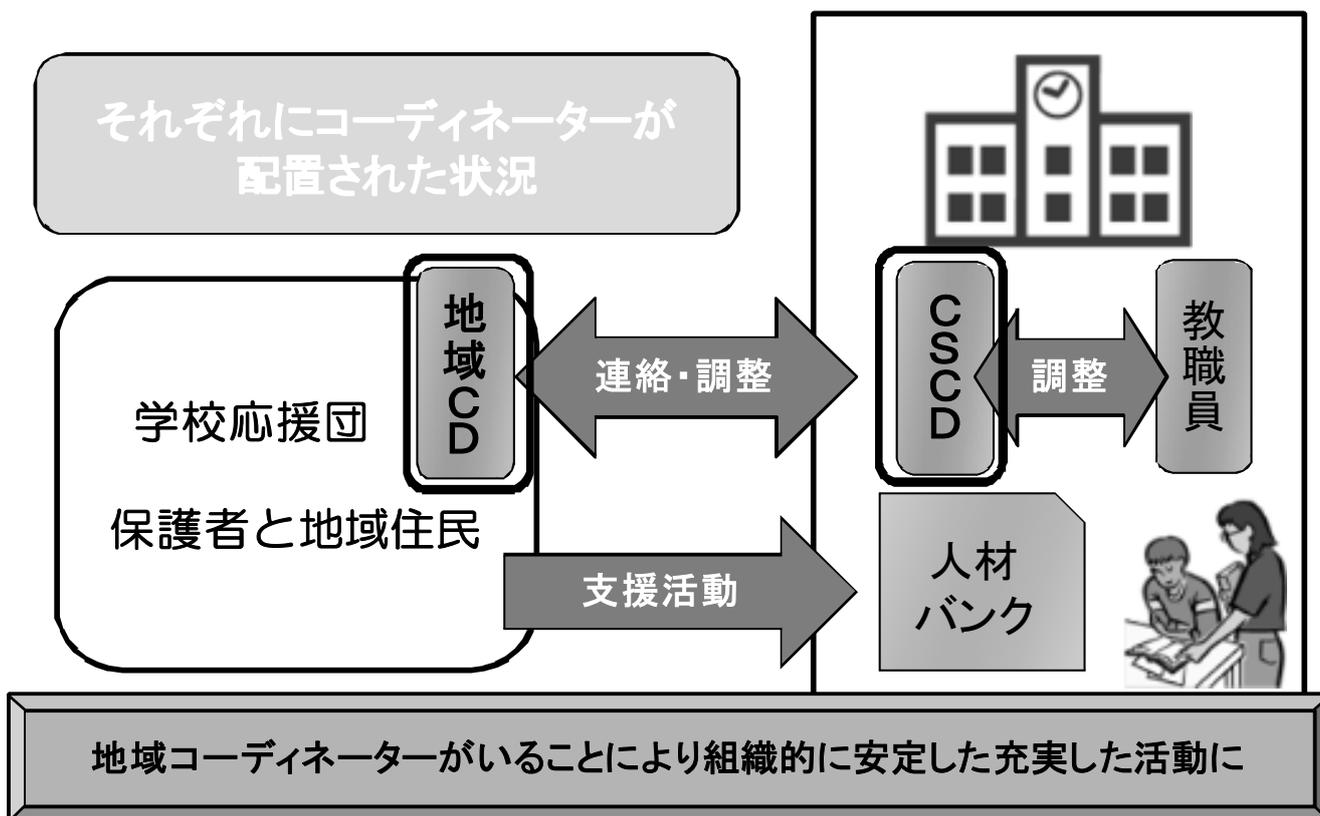
## 4) 学校運営協議会との関わり ～学校応援団と教職員との熟議～



## 5) 学校運営協議会通信とブログ掲載支援



## Ⅱ まとめ 地域コーディネーターの育成



## Ⅱ まとめ CSCDとしての役割

